

視聴覚教育

NO. 251
発行日 11. 3. 10
発行 岡崎市AVL
編集 現職教育委員会
視聴覚部

この1年の歩み

視聴覚指導員 内田 義和

今年度、特筆すべきことは、CATV (MICS) が「MICS教育チャンネル」の放送を開始したこと、市内全中学校のパソコン室のパソコンが更新されたことがあげられる。

視聴覚ライブラリーでは、平成八年度にデジタルビデオライブラリーシステムを導入し、平成九年度末にはCATVへの送出システムを整備してきた。このように視聴覚ライブラリーの協力のもと、平成十年六月一日に23チャンネルで本放送を開始することができた。

また、全中学校のパソコン室を、パソコン42台の環境に更新した。Windows95をOSとするパソコン41台と、Windows-NTをOSとするパソコン1台を結んだ教室環境になった。これと並行して、岡崎市情報開発センターによる中学校教員を対象としたパソコン研修が実施された。これは全中学校に配備されたWindows95パソコンの有効な活用を資するために設定したものである。なお、別に視聴覚主任会や情報教育主任

視聴覚用語

『モバイル・コンピューティング』
携帯電話で話すような感覚で、移动通信システムのサービスなどを用いてデータの処理・交換を可能にすること。日本ではPHSにおけるデータ伝送サービス、携帯電話による無線パケットサービスが実施されている。

会によるパソコン講習会も開催された。

こうした状況に合わせてマルチメディア開発

事業を推進したのが情報教育推進委員会である。今年度は特にデータベース構築を重点に研究を進め、従来からの動画・静止画・文字情報など子供たちの利用を主体とした学習情報の充実を図るとともに、各学校や現職教育各部の活動の記録など教育情報を集積する方法も立案した。

一方、全国論文では、日本視聴覚教育賞論文において、美川中学校が文部大臣賞を、竜美丘小学校と矢作中学校が奨励賞を受賞した。さらに、自作教材制作関係では全国自作視聴覚教材コンクールにおいて優秀賞二点、入選一点を受賞したのをはじめとして、愛知県自作視聴覚教材コンクールにおいても優秀賞三点、優良賞四点、佳作二点を受賞した。

このような実践に裏付けされて視聴覚・情報関係で文部省等からの研究委託を多く受けている。「先進的教育用ネットワークモデル地域事業」で15校が研究指定を受けるなど、八つの研究開発事業が進められていることは、岡崎の視聴覚教育の質の高いことを示している。

Ⅱ視聴覚教育あれこれⅡ

中学校に高速インターネット配備

文部省・郵政省の学校インターネットに関する事業において、中学校15校が研究指定を受けた。15校では、5種類の高速アクセス回線を活用しながら、インターネットを使った教育方法等に関する研究開発を三か年に渡り実施する。高速アクセス回線の種類と活用する学校は、それぞれ次のとおりである。

- ・ 光ファイバー …… 美川中、城北中
- ・ DSL (高速電話回線) …… 甲山中
- ・ 衛星通信 …… 常磐中、河合中、岩津中
- ・ CATVケーブル …… 南中、福岡中
- 矢作中、六ツ美中、新香山中
- 竜南中、六ツ美北中、北中
- ・ WLL (光無線通信) …… 竜海中

なお、この15校に併せ、岡崎市の独自予算で東海中と矢作北中に光ファイバー整備工事を行い、別途文部省の実験指定校として光ファイバーを使って研究活動中の葵中を含め、全中学校18校によるインターネット利用研究活動を展開していく予定である。

また、この事業にかかわって岡崎市企画部情報推進室および市教育委員会の特別委員会「情報教育推進委員会」が研究を補助する体制を敷く。



活動意欲を刺激する

メディアの活用

矢作東小学校 川村たくみ

本校では、「確かで豊かな音声言語表現力を伸ばす指導」という主題で研究に取り組んでいる。これは、郷土や身近な事柄の学習を通して学級の児童全員が共通体験したことを元に、話し合いを深めていこうとするものである。

六年四組ではこの日、第二回目のボランティア活動に取り組むための学級会を開き、「矢作川堤防の掃除」の運営方法や注意点について話し合うことになっていた。授業の導入で、第一回目の活動を三分ほどの短編にまとめたビデオ作品『踊る64大掃除編』を視聴させた。臨場感ある映像は、活動を振り返っただけではなくさらに活動意欲を喚起する効果があった。

さらに、子供たちもこの勢いに乗ってプレゼンテーションソフトの「パワーポイント」を利用して、大掃除の計画を作成し、提案した。提案内容を視覚的にも捉え、十分に理解した子供たちは、実践に



あたつての不明確な点について焦点を絞って話し合いを進めることができ、班編成、持つていく道具、粗大ごみや生ごみの処理方法まで話が及んだ。投げ捨てられたたばこや放置された犬の糞の始末のことなど、自分たちの考えを訴えながら『矢作川堤防の掃除』の計画を練り上げていくことができた。

なお、第二回目の活動も短編のビデオ作品にまとめ、これを視聴した子供たちは、活動を楽しく振り返り満足した様子であった。

II レッツ・トライ II

いろいろな記録メディア

一年間の児童生徒の作品を一括して保存したり、ハードディスクのバックアップをとるには大容量の記録メディアが必要となります。普及率が高く、取り扱いもハードディスクに似ているMO（光磁気ディスク）は、全小中学校のパソコン室に設置されています。また、普及しつつあるCD-Rはデータを書き込めるCDです。書き込みに必要なCD-Rドライブは普及に伴い価格が下がってきました。CD-Rに記録したデータの読み込みがCD-ROMドライブでできるのも特徴です。CD-ROMに代わる大容量記録メディアとして注目されているのがDVDで、片面で4.7GBもの容量があります。DVDの規格の中には書き換え可能なDVD-RAMもあり、今後の普及と定着が期待されています。

(情報教育主任会 広報部)

ライブラリーだより

愛知県自作視聴覚教材コンクール結果

県教育委員会・県視聴覚教育連絡協議会が主催する平成10年度愛知県自作視聴覚教材コンクールには、本市からビデオ教材七点、スライド教材一点、マルチメディア教材一点を応募し、結果は次のとおりでした。

☆優秀賞

『矢作川を守る—さらなる美しい川へ—』

(中3理科) (ビデオ) 岡崎市AVL・自作委員会
『モンシロチョウの羽化—間近に見る生命の神秘—』

(中2理科) (ビデオ) 岡崎市AVL・自作委員会
『鉄道の安全を守る—電車の整備工場—』

☆優良賞

『ふれあいのある農業—農遊館のはたらき—』

(小5社会) (ビデオ) 岡崎市AVL・自作委員会
『岡崎城—その成立と発展—』

(一 般) (ビデオ) 岡崎市AVL・自作委員会
『自動車の港・三河港』

(小5社会) (ビデオ) 岡崎市AVL・自作委員会
『Joyful English—WHERE IS OKAZAKI CASTLE?—』

(中2英語) (ビデオ) 岡崎市AVL・自作委員会

☆佳作

『いいね いいね』

(幼稚園) (スライド) 市立幼稚園現職教育部
『震源地からの距離と初期微動の続く時間の関係を考えよう!』

(中1数学) (マルチメディア) 美川中学校 伊藤 研治
◎今年度も月報「視聴覚教育」にさまざまなご意見、実践例をお寄せいただきありがとうございます。11年度もより一層の充実を図りたいと思えます。